

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 3月 30日

事業所名 こども教室 ステップ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			活動内容に合わせて部屋を分けています。
	2	職員の配置数は適切である	○			各部屋に合わせて担当職員を配置。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	△	○		事業所が2階にあるため手摺はつけているが、完全なバリアフリー化は出来ていない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		定期的な職員会議を開き、検証し改善を行っています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			事業所ホームページにて掲載しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			コロナ禍もあり、オンライン研修等を活用しています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		保護者を含め学校や他サービスからの情報をもとに分析・計画を行っています	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			全員同じツールを用い、各家庭ごとの状況把握に努めています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		職員全体で話し合い決定しています。	課外活動や行事・イベント等、皆で話し合っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		職員全体で話し合い決定しています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		朝礼の際に毎回話し合っておりま	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		毎日の終礼にて共有しています。	休みだった職員には翌出社日に情報共有しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		日々・支援記録を作成してあります。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○			

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○		送迎時に先生や学校での様子や下校時間の確認を行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○		現在医療的ケアが必要な児童はおりません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		相談支援事業所・学校との間で相互共有を行っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		○	就学期を終えた児童はいるが、福祉サービスの利用に繋がったものはいません。今後、該当者がいれば情報共有を行います。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○	コロナ禍もあり、現在は行っておりません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		○	現在は参加していません。機会があれば参加したいと思います。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		送迎の際に日ごろの情報共有を行っています
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		○	保護者の対応力向上を図るために事業所独自の新聞の発行を通して保護者の利用児への理解を深めたい。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○	父母の会や保護者会は開催していないが保護者参加型のイベントを開催し公表だったので、前回の意見を活かし今年も開催予定
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		職員間で話し合い情報共有し再発防止に努めています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		HP内のブログにて活動内容等を載せ周知を図っています。また毎月担当者がおたよりを発行し日々の様子をお伝えしています。
	35	個人情報に十分注意している	○		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	地域住民の理解・協力を得るハードルが高く、また、場所の確保も難しい。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			定期的に消化訓練等をおこなっております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			職員間で話し合い情報共有し防止に努めています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			現在は該当者がおりません。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			